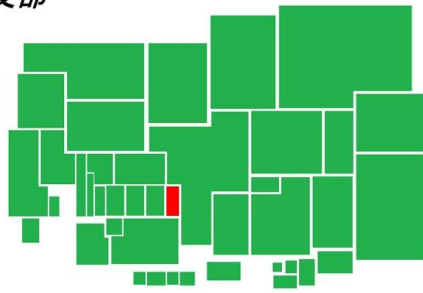


黒瀬支部



黒瀬支部紹介

黒瀬支部（支部長：猪俣公市 会員数 103 名、1～15 班の班単位で地区毎に分割）平成 15 年に賀茂支部から分離して活動中です。

●モットー 《出来る人が、出来る時に、出来る事を》

支部の特色

1. 毎月機関紙「八丁とんぼ」を発行し、会員に活動状況をお知らせしている。
2. 年 3 回の支部会員又は外部講師による「学習セミナー」を実施しています。
3. 夏の陣・冬の陣と称した親睦会（宴会）を年 2 回実施し、新年互礼会と合わせて会員間の融和団結を強化している。

黒瀬支部周辺地域の紹介



龍王山総合公園

黒瀬町丸山にある「龍王山」(標高240m)は、山全体を自然保全型公園として整備されており、山頂までは徒歩で20分で遊具や休憩所などが設置されている。



黒瀬町生涯学習センター

施設に植えられた桜が黒瀬川のせせらぎと一緒に花見を楽しませてくれる。隊友会黒瀬支部は、「勉強会・学習セミナー」をこの施設の会議室を利用して実施している。



黒瀬ダム

黒瀬川支流のガガラ川上流に位置する灌漑用ダム湖である。ダム湖の周囲には桜の木があり春には約500本もの桜が咲く。



黒瀬町ふれあい夏祭り

7月の第4日曜日にはステージショーや花火の打ち上げが人気の「夏祭り」があり約300発の花火が夜空を彩り、例年、約8000人の人出で賑わう。



真野本神社秋祭り

「神降ろし」に始まり、「悪狐伝中編」、「恵比寿」の後は、定番の「八岐の大蛇」。社殿に総勢6匹の大蛇がひしめきあって、次々と型を作っては会場を沸かせている。



黒瀬ICが中央となる、東広島・呉自動車道

呉・東広島・竹原周辺地域から山陽自動車道へのアクセス強化を目的に計画された延長32.8 kmの自動車専用道路である。黒瀬町は、交通面で呉方面と西条方面への両方に時間短縮となり利便性が向上した。